

ニュースリリース

木下洋一氏（元日本マクドナルド執行役員マーケスペシャリスト）がMATRIX役員に就任
メタバースのキャズムを突破し、新世界の浸透を加速

メタリアルグループの株式会社MATRIX（本社：東京都千代田区、代表取締役：五石 順一、以下「MATRIX」または「当社」）は、木下洋一（きのしたよういち）氏が取締役CMOに就任したことをお知らせします。



当社は、企業理念である「国境も、言語も、容姿も、身体も、知識も、あらゆるハンディキャップが存在しない、旧現実にある格差・差別を消滅させる」ことを実現するため、リアル&ソーシャル系メタバース『どこでもドア』を開発・運営しています。

同プラットフォームでは、世界100箇所にメタバースクリエイター（メタバーサー）たちの独自ネットワークを構築し、すでに約1,000ものメタバース空間を提供してまいりました。

この資産を、キャズムを超え、これまでのアリアダプターからより広範なマジョリティに浸透させるため、精度の高いデータドリブンなユーザーコミュニケーションを必要としています。

この度、CMOに就任する木下洋一氏は、日本マクドナルド執行役員コミュニケーション本部長を始め、数多くの著名企業の顧客リレーションとブランド構築に大きな成果を達成してきた、マーケティングスペシャリストです。

グローバルで大規模な顧客コミュニケーションから、スタートアップのゼロイチベースのマーケティング体制構築まで、広範な知見を有する木下洋一氏の参画は、当社のビジョンを実現し、ひいては、メタバースの地平を切り拓く大きな力となると確信しています。

■ 株式会社MATRIXについて

株式会社メタリアル（旧：ロゼッタ）の子会社として 2020 年 9 月に設立。「国境も、言語も、容姿も、身体も、知識も、あらゆるハンディキャップが存在しない、旧現実にある格差・差別を消滅させる」を企業ビジョンとし、リアル&ソーシャル系メタバース『どこでもドア』を開発・運営している。

<https://www.matrix.inc>

■ 株式会社メタリアルについて

企業ミッション「人類を場所・時間・言語・物理的な制約から解放する」

AI、AR（Augmented Reality：拡張現実）、VR（Virtual Reality：仮想現実）、5G/6G/7G（高速大容量・多数同時接続通信）、4K/8K/12K（超解像映像）、映像配信ソリューション、ウェアラブルデバイス、ロボット、HA（Human Augmentation：人間拡張）等の最新テクノロジーを統合して、世界中の人々が「いつでもどこでも誰とでも言語フリーで」交流し、生活し、仕事し、人生を楽しめる「グローバル・ユビキタス」を実現します。

2年前より成長分野として「メタバース事業」に注力しており、グループ会社の株式会社MATRIX（「どこでもドア」）、株式会社Travel DX（「どこでもドアTrip」）が担当しています。

社名：株式会社メタリアル

URL：<https://www.metareal.jp/>

所在地：東京都千代田区神田神保町3-7-1 ニュー九段ビル

代表者：代表取締役 五石 順一

設立：2004年2月

事業内容：自動翻訳による言語フリーサービス、生活VRサービスの企画・開発・運営

<本件に関するお問い合わせ先>

■ 本件に関するお問い合わせ

株式会社MATRIX：広報担当 島

E-mail：pr@matrix.inc